

回答方法

検討結果は、「第7回川口中学校区地域づくり推進会議 回答用紙」に記入してください。

回答用紙に記入後、同封しております返信用封筒で未来デザイン室にお送りください。地域カルテの共通ページや地域固有ページなどの写真をご提供いただける方は、返信用封筒に同封、またはメールでお送りください。

未来デザイン室メールアドレス b620000@city.hachioji.tokyo.jp

川口中学校区地域づくり推進計画(案)

「資料1 川口中学校区地域づくり推進計画(案)」の確認

本資料とともに送付させていただきました「資料1 川口中学校区地域づくり推進計画(案)」をご確認いただき、修正等がある場合は、回答用紙(P1)に必要事項を記入してください。

なお、事務局においてもP1～8の掲載内容について充実を図っていきますので、川口中学校区(川口地区)ならではの情報やご意見などがありましたら、是非お寄せください。

優先的アクションプランの担い手の検討

「資料1 川口中学校区地域づくり推進計画(案)」に掲載する優先的アクションプラン(P9～13)のうち、担い手や協力者について、以下の視点を踏まえ、ご検討ください。

検討結果は、回答用紙(P1)に記入してください。

なお、推進会議の議論をもとに、優先的アクションプラン(P10・12)の「担い手/協力者」

検討の視点

- 活動の中心を担ってほしいのはだれか。
- 所属団体または個人としてできることはなにか。
- 各団体または個人に協力してほしいことはなにか。

優先的アクションプランのスケジュール確認及び提案

「資料1 川口中学校区地域づくり推進計画(案)」に掲載する優先的アクションプランのスケジュールの事務局案(P11・13)を参考に以下の視点を踏まえ、ご検討ください。

検討結果は、「コミュニティカレンダーづくり」は回答用紙(P2)、「マルシェの開催」は回答用紙(P2)に記入してください。

検討の視点

- 出来ることから整理。
- 実施までの手順。
- 実施の目標月を定める。
- 目的を意識しながら、どのように持続・発展させていけるか。

川口中学校区地域カルテ(案)について

アンケート結果の報告

「資料2 川口中学校区(川口地区)の地域づくりに関するアンケート調査結果」に、調査結果の概要(P4・5)を追加しました。内容をご確認のうえ、以下の事項の検討にご活用ください。

共通ページの不足情報・掲載状況の依頼及び確認

ア「資料3 川口中学校区地域カルテ(案)」の共通ページ(P1～21、P31・32、裏表紙)をご確認いただき、以下の写真や情報をご提供いただける場合は、**回答用紙(P4)に必要事項を記入してください。**

- P3 秋の文章、写真 冬の文章、写真
- P7 PTAの文章、写真
- P10 川口中学校区にある無料塾や居場所の情報

イ「資料4 川口中学校区地域カルテ(案) 修正依頼反映状況一覧」をご確認のうえ、共通ページについて修正等がある場合は、**回答用紙(P4)に必要事項を記入してください。**

地域固有ページの掲載内容の依頼及び確認

ア「資料3 川口中学校区地域カルテ(案)」の地域固有ページ(P22～25)をご確認いただき、以下の写真や情報をご提供いただける場合は、**回答用紙(P5)に必要事項を記入してください。**

- P22 今熊神社の獅子舞の写真
- P23 犬目のお囃子の写真、開催日、開催場所の情報
- P23 田守神社獅子舞保存会の情報
- P24 上川の里の写真
- P24 白山神社の写真
- P25 鐘と金次郎(美山小学校)の写真

イ 地域固有ページに修正等がある場合は、**回答用紙(P5)に必要事項を記入してください。**

地域資源マップに掲載したい情報

「資料3 川口中学校区地域カルテ(案)」の地域資源マップ(P26・27)をご確認いただき、既に地域カルテ(案)に掲載されている情報の中で、マップに掲載したい項目、また、マップの余白に取り上げたい項目がある場合は、**回答用紙(P5)に必要事項を記入してください。**

今後、地域資源マップの追加情報として、地域固有ページに掲載を予定している以下の場所を反映する予定です。この他に追加したい情報があれば記入してください。

- 日枝神社
- 美山中央児童遊園
- 正福寺
- 田守神社
- 今熊山・今熊神社
- 上川の里
- 天合峰・高丸山
- 白山神社
- 琴平神社
- 山入城

地域づくり推進事業に関わる意見聴取について

地域づくり推進会議の運営方法等に対するご意見

本資料の以下の内容を一読いただき、地域づくり推進会議を持続的に運営していくための体制等について、「オ 今回の意見聴取内容」に掲載する項目についてご意見をください。**ご意見は、回答用紙(P6)に記載してください。**

地域づくり推進会議の運営方法等について

ア 地域づくりの位置付け

現在、策定を進めている2040年を展望する長期ビジョン(基本計画)の素案において、あらゆる分野の取組を加速させる「未来を拓く原動力」の一つに「地域自治」を掲げています。

地域づくりは、「**地域自治**」を担う重要な事業として位置付けています。

地域自治について

長期ビジョンの素案では、「子ども・子育て支援、防災・減災対策、防犯対策など、地域課題の中心はより住民に身近なものへと変わってきているため、地域の実情に合わせた対応がこれまで以上に必要です。地域のことを地域自らが決め、それを実行する「地域自治」の推進により、地域課題の解決を図っていきます。」としています。

イ 地域づくりで実現したいこと

地域づくりでは、主に3つの姿の実現を目指しています。

地域住民や多様な団体をつなぐプラットフォームの構築

概要:地域の多様な担い手がネットワーク状にゆるやかにつながる場や機会をつくること

地域のありたい姿の実現に向けた住民主体の活動の推進

概要:地域自らがありたい姿を設定し、実現に向けた活動を地域全体で取り組むこと

地域起点による施策の更なる展開

概要:広域的な地域課題などの声を行政に届け、地域に合わせた施策を展開すること

ウ 地域で起こり得る様々な課題

地域全体に関すること

- 人口減少、少子高齢化の進行
- ライフスタイルの変化

地域団体に関すること

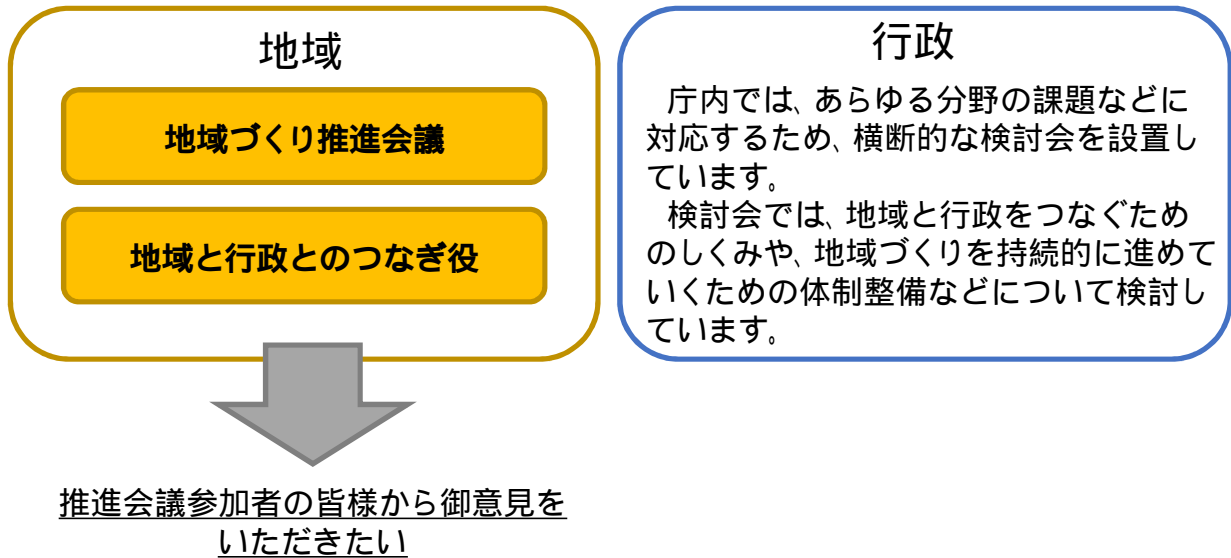
- 団体間を超えた情報共有、連携
- 担い手の不足

地域と行政に関すること

- 行政における地域意見の反映
- 既存制度の周知、活用

エ 地域づくりが実現したい姿に向けた具体的な手法の検討

地域づくりの推進にあたり、以下の内容について検討しています。



オ 今回の意見聴取内容

テーマ：地域づくり推進会議を持続的に運営していくための体制

地域づくり推進会議について

- 会議運営をどのようにしていったら良いですか。(例：役員会の設置)
- アクションプランを円滑に検討・実行していくためには、どのようにしていったら良いですか。(例：部会の設置)
- 地域の合意形成を図るためには、どうしたら良いですか。(例：総会の開催)
- 地域内の各団体の情報共有・連携をどのようにしていったら良いですか。
- 地域全体に対し地域づくりの取組をどのように周知していったら良いですか。

地域と行政とのつなぎ役について

- 地域と行政との連携をより円滑に行うためには、どのようなことが必要ですか。(例：つなぎ役)
- 市職員に期待することはありますか。

第8回推進会議では、本日の意見内容をふまえ、令和4年度(2022年度)から試行的に実施していく推進会議の体制について検討していきます。